



**台湾の高校生がそば打ちを体験**

**台** 湾の員林高級農工職業学校の生徒34人が、12月19日（水）にあつたまりランド深堀でそば打ちを体験しました。

生徒らは日本の文化に触れる教育旅行に訪れていて、そば打ちはその一環として行われたもの。大石田そば道楽の会（阿部栄会長）のメンバーが言葉が通じないなか、通訳を介さず身振り手振りで一つ一つの工程をていねいに指導しました。台湾では麺を手打ちすることがほとんどないそうですが、生徒らは熱心に取り組み、初めて食べる自分で打った日本のそばの味を楽しんでいました。

**そば打ちと「にぎりばつと」づくり**

**そ** ばをテーマに町おこしに取り組む大石田にぎりばつと部（高橋陽介部長）が主催する「大石田そばシリーズ」のそば打ち・にぎりばつと体験が12月15日（土）にあつたまりランド深堀で行われました。

大石田そばシリーズは、参加者がそばの種まきや刈り取り体験など年間を通して大石田のそばを楽しむイベントの最終回で、町内外からの参加者約60名が大石田そば道楽の会（阿部栄会長）のメンバーに指導を受けながらそば打ちを体験しました。その後、そばがきを一口大にぎって茹でる「にぎりばつと」作りも体験し、参加者らは自分で作ったそばをおいしそうに味わっていました。



**おせちで明るく元気な正月を**

**食** 生活改善推進員連絡協議会（長沢依子会長）のメンバーによる、おせち料理作りが12月28日（金）に虹のプラザ調理室で行われました。これは町内の高齢者に、地元の食材を使用した手作りのおせち料理を食べてもらい、元気で明るい正月となるよう毎年実施しているものです。

献立は昆布巻きにしんや黒豆や栗きんとんなど7品で、メンバーの畑で採れた食材も使用し自宅などで3日前から手作りしたおせち料理が色鮮やかに盛り付けられました。配送には社会福祉協議会の配達ボランティアが協力し、おせち料理約80個が一人暮らしなどの高齢者の元へ届けられました。



**花アレンジで華やかなお正月**

**お** 正月用のフラワーアレンジメントでよい新年を迎えてもらおうと、きらめき女性セミナー「モダンな正月花アレンジ」教室が12月27日（木）に虹のプラザ中会議室で開かれ、町内の女性20人が華やかなフラワーアレンジづくりを楽しみました。参加者は講師の伊藤絹枝さん（下宿）の指導を受けて、竹や南天、葉牡丹に加えてバラなどの花を刺して、縦の線を強調したスタイリッシュな作品を作りました。伊藤さんは「あまり詰め込まず、すっきりと見せるのがコツです。華やかなお花を飾って気持ちよい新年を迎えてもらいたい」と話していました。



**リズムダンス全国大会で入賞**

**大** 石田小学校6年生児童が「全国小中学校リズムダンスふれあいコンクール」で上位に入賞しました。このコンクールは、体育の授業で行われるリズムダンスをクラス単位で発表するものです。

大石田小学校6年生チームはビデオ審査による予選を通過して、12月26日（水）に東京都で開かれた全国大会の小中学校規定曲部門に2年連続で出場しました。同部門には全国の12チームが出場するなか、大小チームは組体操の要素を取り入れたダイナミックで息の合ったダンスを披露して4位に入賞しました。



**サンタが家にやってきた**

**ク** リスマスイブの12月24日（月）に福祉ボランティア「いこいの会」（森昇一会長）のメンバーによる一人暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布が行われました。会では、一人暮らしの方にもクリスマス気分を味わってもらおうと毎年この時期に手作りの贈り物をしていて、今年は県産材でマグネットボードを手作りし、中に詰めたお菓子とともに配りました。

メンバーはサンタクローズ姿に扮して雪が舞う中、町内の約60軒をまわり「元気でね」などと声をかけながらプレゼントを手渡しました。受け取った方はサンタクローズの訪問に顔をほころばせて「いつもありがとう」と手作りの贈り物を喜んでいました。

